1 まちづくり委員会に関すること

(1) まちづくり委員会の所掌事項に関すること

委員からの質問・意見・提言	事務局からの回答
<p>三郷市まちづくり委員会における所掌事項が条例だと曖昧であるため、具体的に教えてほしい。</p> <p>【参考】三郷市まちづくり委員会条例 第2条 委員会は、市長の諮問に応じ、基本構想、基本計画及び地方版総合戦略の策定に関し、必要な調査及び審議を行い、その結果を市長に答申するものとする。</p> <p>2/21 の第1回会議では地方版総合戦略に重点を置いた内容だったが、基本構想と基本計画に関しても諮問されているという認識で良いか。</p>	<p>第5次三郷市総合計画後期基本計画及び三郷市版総合戦略の策定について市長より諮問いたしました。</p> <p>基本構想（現計画P15～P20）は計画期間の途中であり、今回改訂いたしません。そのため、今年度諮問の対象外であり、序論（現計画P1～P13）、基本計画（P21～）が諮問の対象です。</p> <p>なお、三郷市版総合戦略は後期基本計画と一体での策定となるため、上記と同様です。</p>
<p>答申の目的は令和7年～12年の第5次後期基本計画の評価方法・基準の適正化であり、令和13年～22年の第6次基本計画の策定に関する内容は含まないという認識で良いのか。</p>	<p>後期基本計画は、基本構想に掲げる施策に基づき、根幹となる施策を具体的に示すものです。まちづくり委員会におかれては、本市のまちづくりの根幹となる施策に過不足が無いかという観点から、施策体系や計画本文などのご確認をお願いいたします。施策の内容と併せて、施策の進捗管理のための評価方法や評価基準の見直しについてもご意見をいただけますと幸いです。</p> <p>第6次三郷市総合計画に関する内容は含みません。</p>

三郷市まちづくり委員会第1回会議意見・提言シート

(2) まちづくり委員会の任期について

委員からの質問・意見・提言	事務局からの回答
<p>前期計画の趣旨や評価基準、現状把握、今後注力すべき範囲についての議論などを考えると、委員として携わる期間が短い。また留任した委員であっても前期、後期で動きに連続性がないことは問題と考える。</p> <p>最低でも2年間、計画期間中の5年間も委員として計画実行の進捗状況を審議する過程があってもよいのではないかと。</p>	<p>計画期間中の進捗状況の審議については、現在、委員7人以内をもって組織する「三郷市総合計画等懇話会」を設置して、ご審議いただいております。</p> <p>今後の三郷市まちづくり委員会や三郷市総合計画等懇話会の在り方等について、ご意見を参考に検討してまいります。</p>

(3) まちづくり委員の担当範囲について

委員からの質問・意見・提言	事務局からの回答
<p>総合計画の範囲が膨大すぎるため、委員毎に別個の内容を担当するなど、各委員の担当範囲を制限してみたいかがか。</p>	<p>三郷市まちづくり委員会は、三郷市まちづくり委員会条例第3条に基づき、公共的団体等の代表者、知識経験を有する者、公募による市民、その他市長が必要と認める者から組織されています。そのため、各方針・各分野の専門職による構成とはなっておりません。</p> <p>各委員におかれては俯瞰的・横断的な観点から幅広いご意見をいただきたく、担当範囲を制限せず実施させていただければと考えております。</p> <p>各委員におかれてはご負担をおかけし恐縮ですが、忌憚のないご意見をいただけますと幸いです。</p>

三郷市まちづくり委員会第1回会議意見・提言シート

(4) 審議内容とスケジュール

委員からの質問・意見・提言	事務局からの回答
<p>範囲が膨大なため、企画政策課と篠宮委員長・鴈副委員長の間で、第2回から第7回までの各会議においてどの内容をどこまで詰めるのか具体的な想定を提示してもらいたい。</p>	<p>会議の議題の論点を明確にし、いただきたいご意見の方向性を事前にお示しできるよう努めてまいります。</p>

2 基礎調査に関すること

(1) 人口推移、三郷市版人口ビジョンについて

委員からの質問・意見・提言	事務局からの回答
<p>現在の人口推移は、令和元年の第5次基本計画作成時点の見込みから修正なしとの理解でよかったか。</p>	<p>基本構想に人口フレームとして位置付けられている計画人口（目標推計値）に変更はありません。引き続き、基本構想の実現と併せて達成を目指してまいります。 なお令和元年度推計と現状に乖離が見られたため中間見直しとして再推計しました。※資料4 参考資料3を参照</p>
<p>65歳から79歳が集中している為、高齢者の住みやすい場所なんだと思います。 独居老人や孤独死などの課題を避けるために、自治体等と市で施策を設け、市内外へアピールすれば、市外からの転入にもつながり、人口増加及び、高齢者対策にもつながると考えます。</p>	<p>後期基本計画「経営方針2 まちの魅力向上」の素案検討に当たり、活用させていただきます。</p>

三郷市まちづくり委員会第1回会議意見・提言シート

(2) アンケート調査報告書について

委員からの質問・意見・提言	事務局からの回答
<p>【小学生・中学生アンケートについて】 本アンケートの趣旨に相当するアンケートは他自治体でも実施しているのか。 また、他自治体と比較すると三郷市の現状はいかがか。</p>	<p>近隣では松伏町が令和4年度に中学生・高校生を対象に本調査の目的と合致したアンケート調査を実施していることを確認しましたが、調査の設問等の条件が異なることから結果比較ができず、他自治体と比較による本市の現状分析は困難な状況です。</p>
<p>【都市イメージ調査 27 ページ】 『魅力的なまちではない』と回答している60歳代、40歳代、70歳代の3世代になぜ魅力的なまちではないと思うのか？どうすれば魅力的なまちだと感じるのかのヒアリングをしているようでしたらご教授ください。</p>	<p>ご質問いただいた設問も含め、都市イメージ調査の回答者に対する追加調査は実施しておりません。</p>

三郷市まちづくり委員会第1回会議意見・提言シート

3 後期基本計画の構成等に関する事

(1) 前期・後期の連続性について

委員からの質問・意見・提言	事務局からの回答
<p>まちづくり方針は基本構想に位置付けられていることから、後期基本計画において変更しないとの説明であった。</p>	
<p>後期基本計画ではどの程度の修正が可能か。</p>	<p>基本構想は計画途中であり、基本計画は前期5年、後期5年に分けて見直しを行います。 修正の程度については、制限はありませんが、前期基本計画の内容を基本としつつ、前期と比較して現状や課題がどのようになっているかなどの視点を持って修正を検討していきたいと考えています。</p>
<p>また、今後どのような意見がほしいのか。</p>	<p>将来都市像の実現へ向けて、その実現の方策を明らかにするためご意見をいただきたくお願いいたします。 具体的には「本市の現状や課題が正しく捉えられているか」「本市の課題を解決する取組みが計画されているか」等の観点でご確認いただければ幸いです。</p>
<p>最後に、現在の前期基本計画では、まちづくり方針（分野）ごとに総論として内容が位置付けられていると思うが同様の構成となるか。</p>	<p>同様の構成を想定しております。</p>

(2) 施策体系について：具体的な施策と評価基準の修正

委員からの質問・意見・提言	事務局からの回答
<p>令和7年現在の三郷市あるいは日本全体の課題は、自治防災意識の低下、生活インフラの老朽化、外国人移住者の定住化、凶悪犯罪の増加、地域産業の衰退など多岐に渡ると考えられる。これらを問題視する場合、まちづくり方針の基本構想の下の具体的計画の中で、三郷市が課題にどのように対応していくかの評価基準を作成する、という認識で良いのか。</p> <p>一例として生活インフラの老朽化を挙げると、今年1/28に隣接する八潮市で道路陥没事故が発生し、下水道の老朽化が原因として指摘されていた。</p> <p>前期基本計画3-2-3「公共下水道の整備」の項目では現状について「老朽化する下水道施設が増加しています」、課題について「計画的かつ効果的な施設維持管理を行うことが課題となっています」としているが、この項目の評価基準は資料4中において公共下水道の普及率や水洗化率のみとなっている。</p> <p>第5次基本計画は令和2年に作成したものであるから、令和3年以降に生じた社会問題や課題については現時点で修正を図るべきと考えるが、いかがか。</p>	<p>将来都市像の実現に向けて取り組むべき課題に、どのように対応していくのか、その方向性を体系化したものが施策体系です。</p> <p>左記諸課題を例にすれば、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治防災意識の低下：まちづくり方針1 ・生活インフラの老朽化：まちづくり方針4 ・外国人移住者の定住化：まちづくり方針5・経営方針1 ・凶悪犯罪の増加：まちづくり方針1 ・地域産業の衰退：まちづくり方針5 <p>といったように、後期基本計画の本文の中で、まちづくり方針・施策ごとに課題が提示され、それに対応した取組みが計画されることとなります。</p> <p>第3回委員会にてまちづくり方針1～3、第4回委員会にてまちづくり方針4～6、第5回委員会にてまちづくり方針7・経営方針について後期基本計画の本文をお諮りする予定です。</p> <p>その際、課題や取組み、評価基準等に不足等お気づきの点がございましたらご指摘いただけますと幸いです。</p>

三郷市まちづくり委員会第1回会議意見・提言シート

4 その他（全体を通して）

委員からの質問・意見・提言	事務局からの回答
<p>「三郷の魅力」と一言で言っても、「魅力」の定義や捉え方が、人によって異なっている印象があります。</p> <p>市の方で考える、「まちの魅力」とは何でしょうか？その魅力の答えが市内外で納得できる内容であるのかを精査した方が良いと思います。</p>	<p>「まちの魅力」とは、自然、文化、歴史、交通利便性、都市機能など、都市が持っているさまざまな機能を複合的に有していることであると考えております。</p> <p>基本構想では、市民や市外の人々、企業から三郷市に「住み続けたい」、「行ってみたい」、「住んでみたい」、「立地したい」と思えるような「選ばれる魅力的なまち」になることを目指しています。</p> <p>ご指摘のとおり「魅力」の定義や捉え方は人それぞれ異なっていると考えられますが、今回実施した市民意識調査や都市イメージ調査等をはじめとした様々な調査によりニーズを把握しながら、「選ばれる魅力的なまち」を目指していきます。</p>